

02月01日(取次搬入)発売予定!

シルヴィア・フェデリーチ 著

キャリバンと魔女

資本主義に抗する女性の身体

「ジェンダーとは階級である」資本主義の起源は魔女狩りだった!?

16、17世紀の欧米を席卷した魔女狩りによって迫害・処刑された女性たちとその身体こそ、〈資本主義〉が恐れ、強制的に統治しなければならなかった存在であり、シェイクスピアの戯曲『嵐(テンペスト)』に登場するキャリバンこそ、資本主義が生んだ植民地支配への象徴的な抵抗者だった……。

「家事労働に賃金を!」のスローガンを掲げ、フェミニズム運動の中心的活動家のひとりであるシルヴィア・フェデリーチは膨大な歴史資料・民族誌の読解を通じて、マルクスの本源的蓄積、フーコーの身体論を批判的に検討。彼らが描ききれなかった魔女狩りから植民地支配、今日のグローバルな規模で実施されるIMF・世界銀行の構造調整プログラムによる搾取を、資本主義による女性への暴力と支配の歴史として、フェミニストの視点から書き換える意欲作。

シルヴィア・フェデリーチ (Silvia Federrici)

1942年イタリア生まれ。1967年よりアメリカに渡り、ニューヨークを拠点にフェミニストとして研究・活動を行う。フェミニズムや教育に関わる運動、死刑廃止運動、反核運動、グローバル・ジャスティス運動などにたずさわり、近年ではスピーチや講演活動を通じて、オキュパイ・ウォールストリート運動を支援。アメリカだけでなく、ヨーロッパ、アフリカ、ラテンアメリカなどの多くの地域を訪れ、知的交流を重ね、ナイジェリアのポートハーコート大学でも教鞭をとる。現在はニューヨークのホフストラ大学の国際関係学・政治哲学の名誉教授である。

【訳者】

小田原 琳(おだわら りん)

1972年生まれ。東京外国語大学大学院地域文化研究科修了。学術博士。現在、東京外国語大学総合国際学研究院講師。イタリア近現代史、ジェンダー・スタディーズ。

後藤 あゆみ(ごとう あゆみ)

大阪府立大学大学院博士課程単位取得。

序章

第1章 世界中で待ち望まれた衝撃—中世ヨーロッパ社会運動と政治危機

第2章 労働の蓄積と女性の価値の切り下げ

—「資本主義への移行」における「差異」の構築

第3章 偉大なるキャリバン—反抗する身体との闘い

第4章 ヨーロッパの魔女狩り

第5章 植民地化とキリスト教化—新世界のキャリバンと魔女

訳者解題

原注

参考文献

四六判 上製カバー装 528頁 本体価格:4,600円 (定価:4,968円)

希望陳列コーナー:現代思想・政治学・ジェンダー／フェミニズム

以文社 ISBN 978-4-7531-0337-9 C0010 本体価格:4,600円 (定価:4,968円)

帳合・番線	ご希望冊数	書名
		<p>キャリバンと魔女</p> <p>資本主義に抗する女性の身体</p> <p>シルヴィア・フェデリーチ 著</p>

※指定配本の都合上01月25日までにFAXまたは電話にてご返信お願い致します。